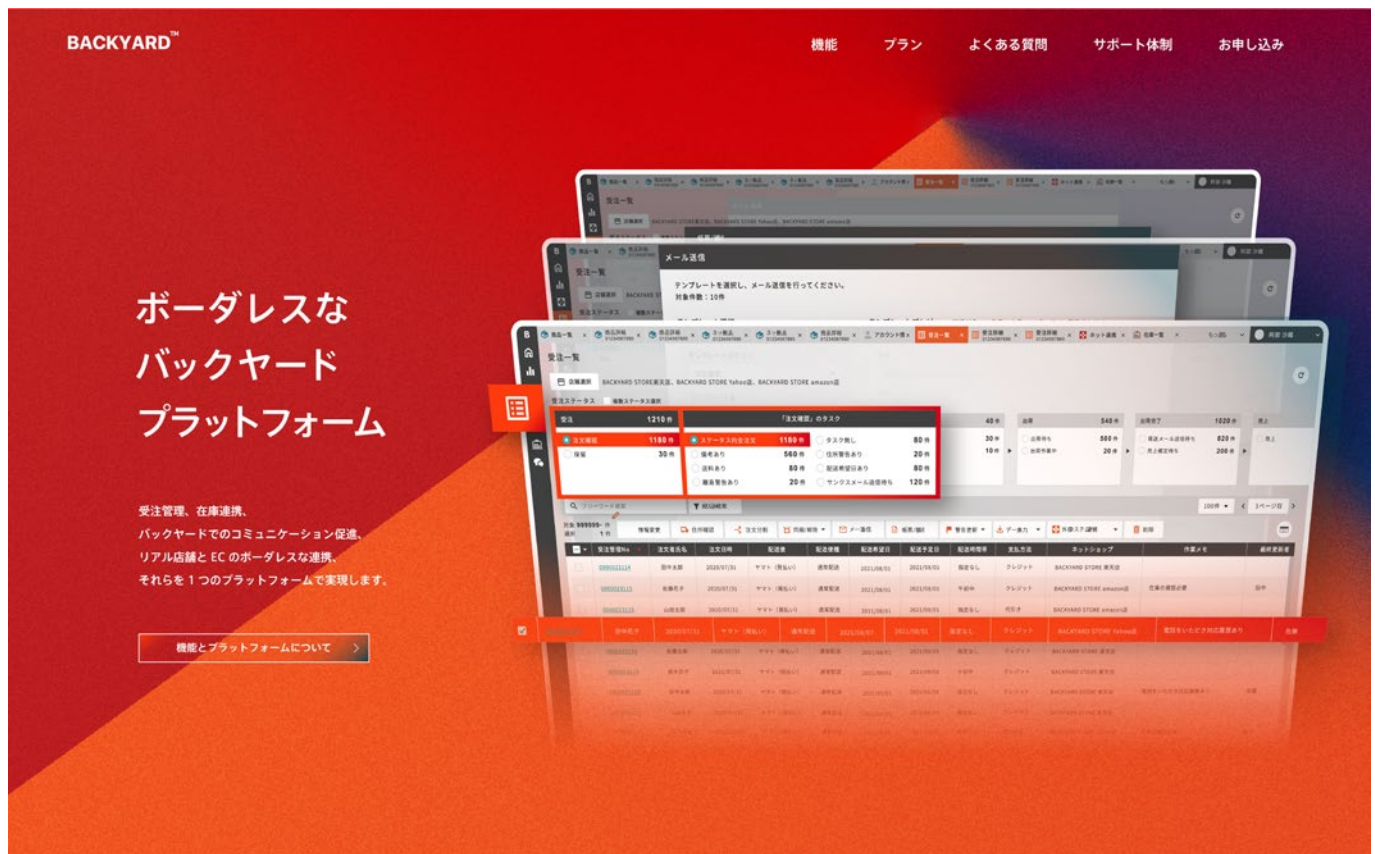


業界初、業態を超えたボーダレスなバックヤード業務管理を実現するクラウドサービス「BACKYARD™」。2023年11月より提供開始。

業界初※のバックヤード専用拠点「BACKYARD TOKYO」、バックヤード専用棚「BACKYARD BOX」バックヤードの“らしさ”に光を当てるメディア「LOVE by BACKYARD」を同時公開。 ※自社調べ



BACKYARD™

機能 プラン よくある質問 サポート体制 お申し込み

**ボーダレスな
バックヤード
プラットフォーム**

受注管理、在庫連携。
バックヤードでのコミュニケーション促進、
リアル店舗とECのボーダレスな連携。
それらを1つのプラットフォームで実現します。

機能とプラットフォームについて

品名	数量	単価	金額	在庫	仕入	販売	在庫	仕入	販売
商品A	100	1000	100000	50	100000	100000	50	100000	100000
商品B	200	500	100000	100	100000	100000	100	100000	100000
商品C	300	333	100000	150	100000	100000	150	100000	100000

株式会社アイル（本社：大阪市北区・東京都港区、代表取締役社長：岩本哲夫、証券コード：3854）は、ボーダレスなバックヤード業務管理を実現するクラウドサービス「BACKYARD™(バックヤード)」の提供を開始します。

【サービス提供の背景】

現在、そして今後の市場は、業種業態（ネット通販／メーカー／卸／小売）や、ビジネス（B）とコンシューマー（C）、WEBとREAL、国内と海外、メールやチャットツール・SNSなど、実業務では境目がなくなりつつあり、複数チャネル化が加速しています。この市場の流れに反して、現状の業務管理システムでは、境目のある個別管理のまま対応するために、システムの分散化や継ぎはぎの改修、CSVなど人力によるデータ連携の増加と、より業務が複雑化していくことが予測されます。

この状況を解決するため、ボーダレス化と複数チャネル化に対応する管理機能と連携機能、自動処理による効率化とデータ融合により、ネットショップの範囲だけではなく、すべての業態を含めたバックヤード※業務全体の一元管理を、クラウド業務管理サービス「BACKYARD™」で実現しました。

※ 企業やネットショップ、実店舗のバックサイドで、受注処理、発注処理、出荷作業、入荷作業、商品登録、在庫管理、お客様対応などを行っている人やチーム、場所のことを指します。

■ クラウド業務管理サービス「BACKYARD™」について

BACKYARD™

「BACKYARD™」は、EC、小売、卸などの業態を超えたボーダレスなバックヤード業務一元管理を実現する業界初（自社調べ）のクラウドサービスです。企業やショップの基幹システムとなり、業務管理から接客支援まで日々運用を行っているバックヤードの業務管理を支援します。

株式会社アイルでは、複数ネットショップ一元管理サービス「CROSS MALL（クロスモール）」を提供してまいりました。お客様と10年以上にわたり一緒に歩んできたことで、8,000件以上のご要望をいただきました。「BACKYARD™」には、これまでいただいたバックヤード現場のリアルな声を反映して、「BACKYARD™」のプラットフォームと機能を構築しています。

「BACKYARD™」のサービスプラットフォームは、「CROSS/ 連携管理」、「ORDER/ 注文管理」、「ITEM/ 商品管理」、「STOCK/ 在庫管理」、「COMMUNICATION/ 接客支援」、5つの管理機能で構成されています。

「自動化」、「見える化」、「カスタム」、「コミュニケーション」をテーマにした機能実装により、効率化だけではなく、バックヤードの創意工夫を反映して運用をつくることができ、バックヤードチームや顧客とのコミュニケーションを促進することで、「ONE by 1」※を実現する機能です。

※ ONE by 1

ボーダレスな1つのプラットフォームでオンリー ONE なショップらしさを実現する、BACKYARD が目指すバックヤード運営の新しいスタンダードとなるビジョンです。



「BACKYARD™」の業務管理機能は、EC業態であるネットショップ管理からの提供となりますが、今後は、小売業態の実店舗管理、卸業態の受発注管理や販売管理、接客支援の問合せ管理をバージョンアップ、またはオプションサービスとして順次提供していく予定です。連携管理では、ネットショップのモール・カートの連携追加、物流倉庫サービスやWMSとの連携追加を始め、POS、メール共有サービス、SNS、決済サービスとの連携を順次行っていくことで、業態のボーダレスだけではなく、業界サービスとのボーダレスも進めていきます。

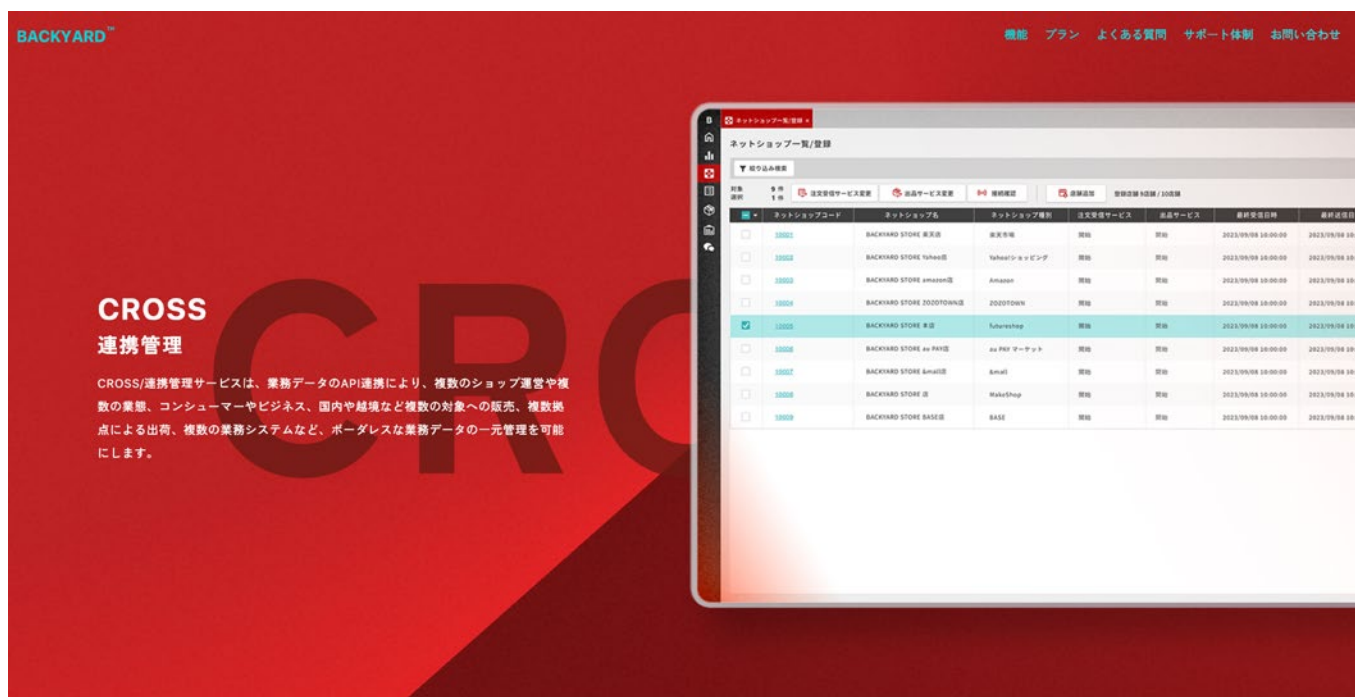
サービス提供は、2023年9月8日より問合せ受付開始、同10月より申込開始、同11月より利用開始予定となっています。利用料金は、初期費用無料、月額30,000円～。料金詳細は10月の申込開始タイミングで、「BACKYARD™」サービスサイトにて公開されます。

「BACKYARD™」

SERVICE SITE : <https://backyard.site/>

■「BACKYARD™」の機能について

【CROSS / 連携管理】



The screenshot displays the BACKYARD™ CROSS management interface. On the left, there is a red sidebar with the text "CROSS 連携管理" and a description: "CROSS/連携管理サービスは、業務データのAPI連携により、複数のショップ運営や複数の業態、コンシューマーやビジネス、国内や越境など複数の対象への販売、複数拠点による出荷、複数の業務システムなど、ボードレスな業務データの一元管理を可能にします。" On the right, a tablet displays a table of connected online shops.

ネットショップコード	ネットショップ名	ネットショップ種別	注文管理サービス	商品サービス	最終受信日時	最終送信日時
10001	BACKYARD STORE 楽天店	楽天市場	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10002	BACKYARD STORE Yahoo!	Yahoo!ショッピング	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10003	BACKYARD STORE amazon店	Amazon	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10004	BACKYARD STORE ZOZOTOWN店	ZOZOTOWN	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10005	BACKYARD STORE 未来店	futureshop	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10006	BACKYARD STORE au PAY店	au PAY マーケット	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10007	BACKYARD STORE &mall	&mall	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10008	BACKYARD STORE 未来店	MakeShop	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00
10009	BACKYARD STORE BASE	BASE	既設	既設	2023/09/08 10:00:00	2023/09/08 10:00:00

ネットショップや受発注サイトを構築しているモール・カートと注文データ、売上データ、商品データ、在庫データの連携ができます。「楽天市場」、「Amazon」、「Yahoo!ショッピング」、「au PAY マーケット」、「ZOZOTOWN」、「&mall」、「futureshop」、「MakeShop」、「BASE」、「Shopify」、「メルカリShops」との連携からスタートしますが、今後の連携実装により、他モールやカートとの連携を順次提供予定です。接客支援では、今後の問合せ管理の提供に合わせて、モールの問合せデータも連携可能になる予定です。

・物流倉庫サービス連携

入出荷管理や商品管理、在庫管理を行う物流倉庫サービスと出荷依頼データ、出荷済データ、商品データ、在庫データの連携ができます。「楽天スーパーロジスティクス」、「ヤマト運輸フルフィルメントサービス」、「Amazon FBA マルチチャネルサービス」との連携からスタートしますが、今後の連携実装により、物流倉庫サービスや倉庫管理システム（WMS）との連携を順次提供予定です。

・送り状発行システム連携

配送会社の送り状発行システムと連携することができます。発送対象の送り状発行データを「BACKYARD™」から出力し、送り状を発行することができます。発行後、送り状番号が付与された配送情報を「BACKYARD™」に一括登録すると、送り状番号の入った発送連絡メールの自動送信も可能になります。同時に、出荷実績をモール側へ自動反映（※特定モールのみ）することができます。

今後、POS、メール共有サービス、SNS、決済サービスとの連携を順次提供予定です。

【ORDER / 注文管理】

ORDER
注文管理

ORDER/注文管理サービスは、複数ネットショップの受注データ一元管理、入金確認から出荷、売上までの自動処理によるステータス管理が可能です。小売業態の売上管理、卸業態の見積・請求・支払など取引先管理、全業態の発注管理までの一元管理を可能にします。

CROSS 機能で連携しているネットショップ（モール・カート）の受注データを自動で取り込み、電話や FAX からの注文も受注登録することで、受注・売上データの一元管理ができます。今後の機能実装により、実店舗や卸の受注・売上データを含めた一元管理ができる予定です。

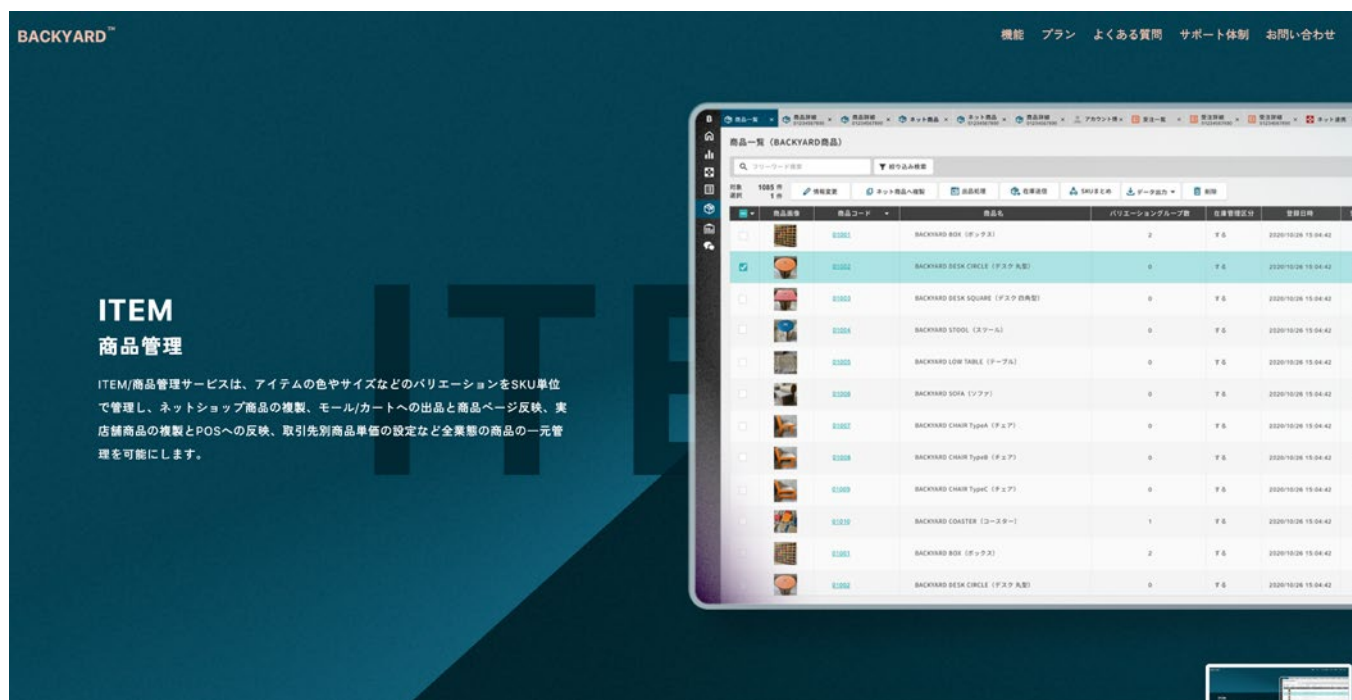
受注管理機能としては、

- ・ 注文の処理状況が一目でわかる「受注ステータス機能」
 - ・ 自動出荷などのまかせることができる受注処理はすべて自動で行うことができ、ショップごとの設定で運用をカスタムできる「自動処理機能」
 - ・ 今、どの注文に、どのような受注処理が必要かが自動でわかる「自動タスク機能」
 - ・ 複数の受注情報をひとつの作業でまとめて変更できる「注文情報変更機能」
 - ・ 配送トラブルを正しい住所情報で未然に防ぐための「住所確認機能」
 - ・ ひとつの注文を複数に分割する「注文分割機能」
 - ・ 複数の注文をひとつにして発送する「同梱機能」
 - ・ 各ネットショップやステータス、注文ごとに、きめ細かな対応や自動送信を可能にする「メール送信機能」
 - ・ すべての受注帳票と送り状をひとつの作業でまとめて処理できる「送り状 / 帳票発行機能」
 - ・ 受注処理しながら外部倉庫への出荷依頼が直接可能な「データ連携機能」
 - ・ 発送処理が完了した受注データをネットショップにまとめて反映する「発送完了データ更新機能」など
- すべてひとつの受注一覧画面から処理できる機能になります。

これらの機能は、自動化と見える化、カスタム化をベースとしたボーダレスにひとつで管理する機能です。特に、自動処理やステータス、自動タスク機能では、カスタム設定できるため、バックヤードの創意工夫を反映し、独自の受注管理運用を作ることができる機能です。

今後の連携実装により、発注仕入管理、実店舗売上管理、卸向け販売管理機能を提供予定です。

【 ITEM / 商品管理】



BACKYARD™

機能 プラン よくある質問 サポート体制 お問い合わせ

ITEM

商品管理

ITEM/商品管理サービスは、アイテムの色やサイズなどのバリエーションをSKU単位で管理し、ネットショップ商品の複製、モール/カートへの出品と商品ページ反映、実店舗商品の複製とPOSへの反映、取引先別商品単価の設定など全業態の商品の一元管理を可能にします。

商品画像	商品コード	商品名	バリエーショングループ数	在庫管理状況	登録日時
	02001	BACKYARD BOX (ボックス)	2	充足	2020/10/26 15:04:42
	02002	BACKYARD DESK CIRCLE (デスク丸型)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02003	BACKYARD DESK SQUARE (デスク四角型)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02004	BACKYARD STOOL (スツール)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02005	BACKYARD LOW TABLE (ローテーブル)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02006	BACKYARD SOFA (ソファ)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02007	BACKYARD CHAIR TypeA (チェアA)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02008	BACKYARD CHAIR TypeB (チェアB)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02009	BACKYARD CHAIR TypeC (チェアC)	0	充足	2020/10/26 15:04:42
	02010	BACKYARD COASTER (コースター)	1	充足	2020/10/26 15:04:42
	02011	BACKYARD BOX (ボックス)	2	充足	2020/10/26 15:04:42
	02012	BACKYARD DESK CIRCLE (デスク丸型)	0	充足	2020/10/26 15:04:42

「BACKYARD™」に登録している商品情報（アイテム）、商品バリエーション情報（SKU 情報）、セット品情報、商品ページ情報（商品画像 / 商品説明文）など、全ての販売チャネルに関する商品情報を一元管理できます。ネットショップ商品は、運営しているモールやカートごとに必要な商品ページ項目をすべて管理することができます。

商品管理機能としては、

- ・商品の処理状況が一目でわかる「商品ステータス機能」
- ・複数の商品情報をひとつの作業でまとめて変更できる「商品情報変更機能」
- ・ひとつの商品情報から、すべてのネットショップ商品を複製できる「商品複製機能」
- ・ひとつの商品情報から、モール・カートに合わせたバリエーションを自動で作成できる「商品バリエーション調整機能」
- ・商品を横断したバリエーション情報で、新しい商品販売ページを簡単に作成できる「商品横断販売ページ機能」
- ・「BACKYARD™」からネットショップに、商品ページ情報をダイレクトに公開できる「出品機能」
- ・すべての商品画像をまとめて管理できる「画像保管庫機能」など

ショップごとにバラバラになり、複雑になりがちな商品情報を、ひとつにまとめて管理できる機能になります。

これらの機能は、自動化と見える化、カスタム化をベースとしたボーダレスにひとつで管理する機能です。特に、商品項目には、オリジナル項目を追加できるカスタム項目機能があるため、バックヤードの創意工夫を反映し、独自の商品管理運用を作ることができます。

【STOCK / 在庫管理】

BACKYARD™

機能 プラン よくある質問 サポート体制 お問い合わせ

STOCK 在庫管理

STOCK/在庫管理サービスは、実在庫数や受注残数を含めた販売可能在庫数の把握、セット品構成の在庫登録、売上や仕入、入庫や移動、棚卸処理による在庫変動管理、複数拠点での在庫数や複数ネットショップ・複数実店舗の在庫数を自動連携することで一元管理を可能にします。

商品コード	SKUコード	JANコード	商品名	バリエンション名	在庫数	受注残数
0000000001	0000000001	0000000000	標準ストレッチレディス七分袖カーディガン	黒	10	0
0000000002	0000000002	0000000000	標準ストレッチレディス七分袖カーディガン	白	10	0
0000000003	0000000003	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	アボットレディS	20	0
0000000004	0000000004	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	アボットレディM	20	0
0000000005	0000000005	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	アボットレディL	20	0
0000000006	0000000006	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	アボットレディXL	20	0
0000000007	0000000007	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	オーキッドピンクS	20	0
0000000008	0000000008	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	オーキッドピンクM	20	0
0000000009	0000000009	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	オーキッドピンクL	20	0
0000000010	0000000010	0000000000	ノーセツクMD2着ガースレディース 黒組付	オーキッドピンクXL	20	0

すべての販売チャンネルに関する在庫情報を、「BACKYARD™」で一元管理できます。商品バリエーション別（SKU 別）に管理する実在庫数と、受注残数を引いた販売可能在庫数を管理することが可能です。在庫登録は、実在庫数と販売可能在庫数で登録することができ、「上書き」と「加算・減算」が選択できます。

在庫管理機能としては、

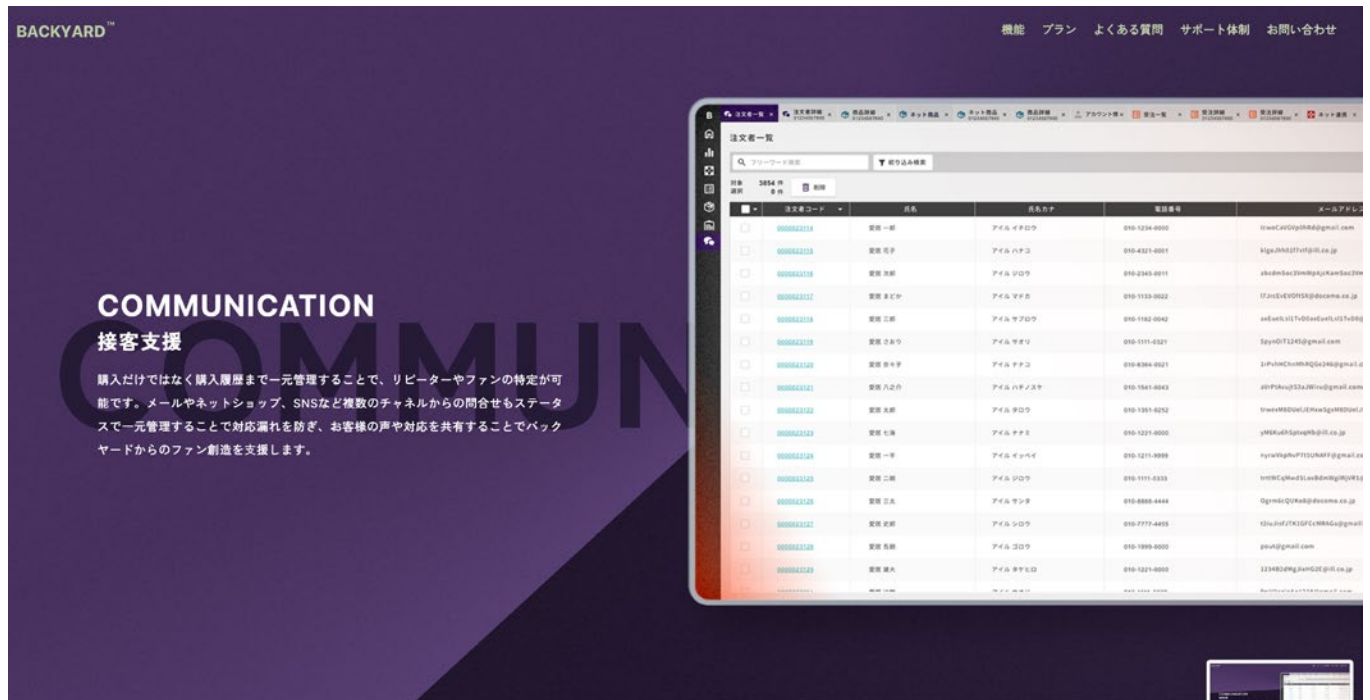
- ・ 売り場の在庫数をすべて自動更新し、販売機会損失と売り越しを同時に防ぐ「在庫自動連携機能」
- ・ セット商品の在庫数を自動で更新し、単体商品在庫とセット商品在庫の共通運用を可能にする「セット商品機能」
- ・ すべての場所にある実在庫を見える化し、今、どの商品が、どこにあるのか一目でわかる「在庫ロケーション管理」
- ・ 入庫、出庫、移動による商品の出入りをひとつの画面で管理できる「入出庫 / 移動機能」
- ・ 準備から実地カウント、登録、差異、在庫評価まで棚卸の運用をひとつのシステムで完結できる「棚卸機能」
- ・ 在庫の動きを見える化し、在庫数が合わない原因も一目で探せる「在庫変動履歴機能」
- ・ 発注点管理で販売機会損失を防ぎ、適正な在庫数をキープする「発注点機能」など

誤差の生じやすい在庫を見える化し、計画的な在庫運用を実現する機能になります。

これらの機能は、自動化と見える化、カスタム化をベースとしたボードレスにひとつで管理する機能となっています。

すべての場所の在庫を自動連携し、すべての場所の在庫を見える化することで、バックヤードの創意工夫を反映し、独自の在庫運用を作ることができます。

今後は、「滞留在庫管理」、「ロット別・賞味期限別管理」機能、「スマートフォン向け在庫管理アプリ」を提供予定です。



CROSS 機能で連携しているネットショップ・受発注サイト（モール・カート）、電話や FAX など、受注登録した注文者の一元管理が可能になります。注文者は、ネットショップ・受発注サイト（モール・カート）、電話や FAX などの各販売チャネルごとに管理することができます。

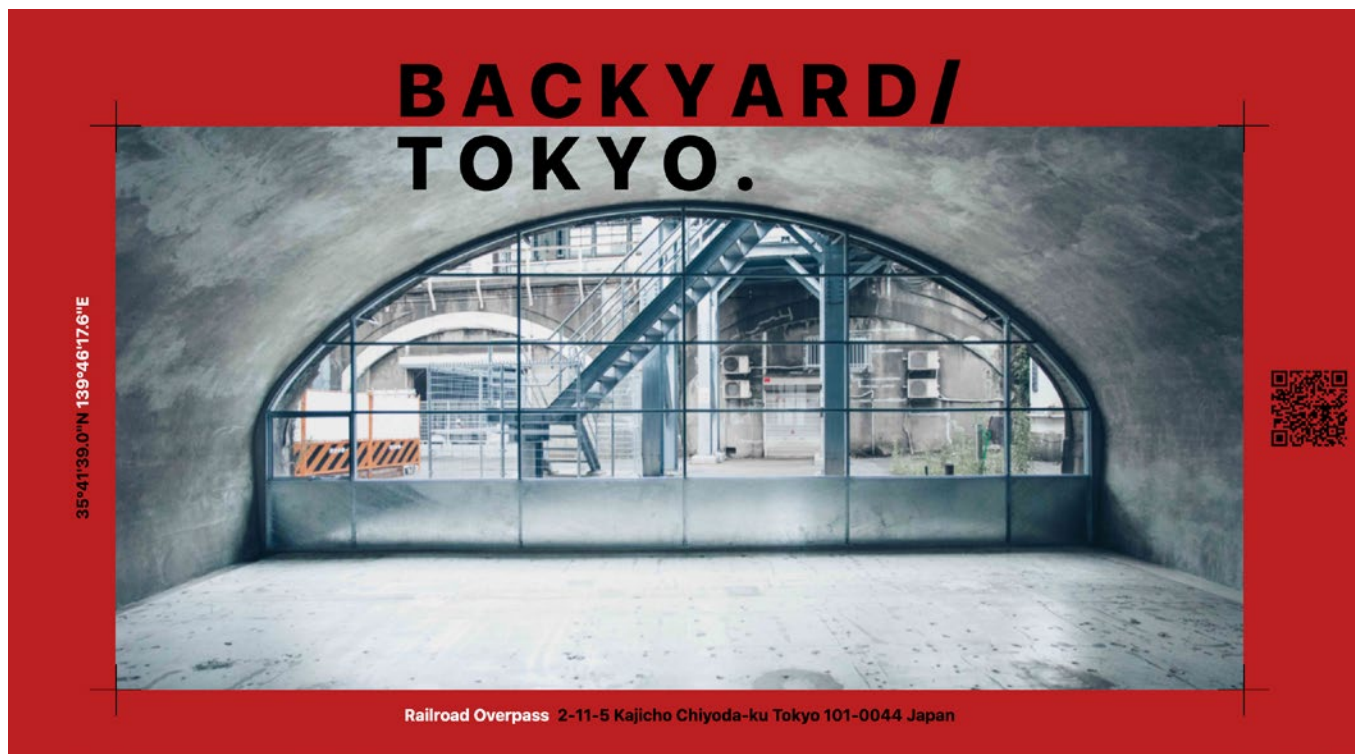
※モールからの注文者は、各モール別管理になります。

接客支援機能としては、受注した注文者情報を管理する「注文者管理」と、注文履歴や、接客した対応履歴をまとめて確認することができる「履歴機能」があります。注文者情報と受注情報、履歴情報が連動しているため、どの画面からも必要な情報を確認することができます。受注した注文内容に対する対応が発生しても、注文履歴と対応履歴が紐づいて管理されているため、他の担当者による引継対応や、過去の対応を参照しながら接客することができます。

これらの機能は、自動化と見える化、カスタム化をベースとしたボードレスにひとつで管理する機能となっています。バックヤードによる「おもてなし対応」や「ファン対応」に取り組む企業やショップの接客を支援します。

今後は、「問合せ管理」、「問合せ者管理」機能を提供予定です。

■ バックヤード拠点「BACKYARD TOKYO」について



「BACKYARD™」のサービスやダンボール棚のショールーム、メールやオンライン、電話に次ぐバックヤード運用相談のリアルサポート窓口、バックヤードイベントの開催、バックヤードのコミュニケーションスペースなど、業界初（自社調べ）のバックヤード専用拠点です。東京・神田の高架下に2023年10月オープン予定です。

家具や什器のほとんどに、リサイクル素材であるダンボールを採用してオリジナル製作することで、環境負荷に配慮した取り組みを行ってまいります。

BACKYARD TOKYO エントランスイメージ



BACKYARD TOKYO

<https://backyard.site/tokyo/>

ADDRESS：東京都千代田区鍛冶町 2-11-5（東京・神田駅から徒歩2分）

BACKYARD TOKYO 内イメージ 1 (ダンボールデスク・ダンボールカウンター・ダンボール棚)



BACKYARD TOKYO 内イメージ 2 (ダンボールソファ・ダンボールチェア・ダンボールテーブル)



■ オリジナルダンボール棚「BACKYARD BOX」について

BACKYARD BOX™

BACKYARD BOX is a new storage box designed to make online stores' backyard operations more efficient and error-free and reduce the burden on workers. The size can be customized, and we will develop various sizes and designs to suit product sizes, display methods, and backyard operation methods of each e-commerce company. Going forward, BACKYARD BOX will evolve so that the backyards of all online stores will be creative.



BACKYARD BOX

<https://backyard.site/box/>

「BACKYARD BOX」は、商品管理や在庫管理が必要なバックヤードで利用するオリジナルダンボール棚です。重量のあるスチール棚と比べ軽く、気軽に動かせるため、季節やイベントなど販売や出荷タイミングに合った在庫配置を柔軟に行うことができます。バックヤードの創意工夫を反映できる、効率的でクリエイティブな商品在庫管理を支援する棚となっています。リサイクル素材であるダンボール製で、他に何も使わず単体で組み立てることができるため、環境負荷に配慮した商品になります。また、「BACKYARD™」の在庫管理では、今後提供予定の「スマートフォン向け在庫アプリ」と「BACKYARD BOX」が連動する予定です。「BACKYARD BOX」は、在庫アプリの提供に合わせて今後バックヤード向けに製品化を予定しています。製品化までは、「BACKYARD TOKYO」にて展示予定です。

「BACKYARD BOX」 スタッキングイメージ 1



「BACKYARD BOX」 スタッキングイメージ 2



「BACKYARD BOX」 組み立てイメージ



■ バックヤードメディア「LOVE by BACKYARD」について

バックヤードの方々をよりクリエイティブに支援し、ネットショップの購入者の方々にも、便利さだけではなく「人」が行っているサービスであることの気づきにつながればと考え、2017年より、バックヤードにいる人や普段目に見えないバックヤードの活動や想い、業務への創意工夫などに光を当て、STORYとTOPICとして伝えるバックヤード特化型メディア「B.Y (ビーワイ)」を運営してきました。(B.Y : <https://crossbackyard.com>)

「B.Y」の運営を通して学んできたことは、バックヤードやショップ、会社が「大切にしていること」が、バックヤードとの接点を通して見えるようになると、「大切にしていること」への共感が生まれ、その共感がファンにつながるということでした。この「大切にしていること」は、お客様に対する想いが多く、お客様のために何とかしようとする想いや行動にこそ共感が生まれていました。「BACKYARD™」の接客支援機能は、この背景から実装することになった支援機能です。私たちはこの「大切にしていること」を“LOVE”と表現し、バックヤードの“LOVE”に光をあてるメディア「LOVE by BACKYARD」を立ち上げ、“LOVE”から生まれるバックヤード“らしさ”、ショップ“らしさ”、企業“らしさ”を支援してまいります。



LOVE by BACKYARD 記事

B.LEAGUE プロバスケットボールチーム

横浜ビー・コルセアーズ

<https://backyard.site/love/bcorsairs/>



BACKYARD 01
矢口仁矢
JINYA YAGUCHI
FARMER / マルカファーム代表

マルカファームの5代目。一番好きな季節は「植物が今年も頑張ろう！」と芽を出す4月から5月にかけて。
好きな時間は朝一番。日の出とともに起床し、畑に出て作物の顔色を見る。「元気か」「大丈夫か」「昨日の風でよく落ちなかったな！」と一人でも働きながら農作物と会話して「今日も頑張るぞ！」と思う時間。自分らしい時間は収穫。朝と昼の顔の切り替えのために、あえてとっている収穫の15分。
美味しいものを作り続けるために大切にしているのは、愛する肥。愛する野菜。二人の子どもの名前にも「愛」という字を入れている。

LOVE by BACKYARD 記事

マルカファーム

<https://backyard.site/love/marukafarm/>



BACKYARD 02
濱本 廣一
KOICHI HAMAMOTO
株式会社フィル代表

株式会社フィル代表。「壁紙屋本舗」と輸入壁紙専門「WALPA」を運営。夢は壁紙を楽しむ文化を世界中に広めること。壁紙屋の職人出身で業界に35年。小売を始めて23年。小売業になった今でも、日々壁紙を貼ったり剥がしたりしている。今でも新しい柄や色の壁紙を見見ると「これおもしろいな」と嬉しくなる。今春に入りオフィスを増築。6階建て全ての階に、社員全員で壁紙を貼っている。また、最近自宅を引っ越しをしたが、どの壁紙を貼るか悩んで。決めるまでの時間も楽しんで目を輝かす。自分たちが一番壁紙を楽しんでいる。

LOVE by BACKYARD 記事

フィル（壁紙屋本舗 / WALPA）

<https://backyard.site/love/fill/>

SONG by 福原タカヨシ

ムービーで使用している曲は、ミュージシャン福原タカヨシがバックヤードメディア「LOVE by BACKYARD」のために書き下ろしたオリジナルソングです。福原タカヨシは、プロのミュージシャンであり、バックヤードを支援するアイルの社員です。

会社概要

社名：株式会社アイル（東証プライム：3854）
代表者：代表取締役社長 岩本哲夫
設立：1991年
資本金：3億54百万円（2023年7月末時点）
社員数：868人<連結>（2023年7月末時点）
売上高：159億24百万円<連結>（2023年7月期実績）
本社：大阪本社：大阪市北区 / 東京本社：東京都港区
URL：<https://www.ill.co.jp/>

お問い合わせ

サービスに関するお問い合わせ先
株式会社アイル サービスお問い合わせ窓口
TEL：0120-829-732 / E-MAIL：webmarketing@ill.co.jp

報道関係者さま向けのお問い合わせ先
株式会社アイル 広報担当：吉野（よしの）
TEL：070-7607-2538 / E-MAIL：info@ill.co.jp